



大館高校剣道部初代監督 大館 尚士さん

## 剣道が皆さんを支えてくれるはず

大館南高校が開校した次の年に赴任し、平成6年に大館南高校から異動するまで25年間在職。今年の秋田国体では、成年女子チームを率い、見事「優勝」しました。

### 無から有への時代でした

南高校が発足したばかりでしたから、何も無いところから新しく作り出す時代でした。同好会として発足した当時は、屋外でトレーニングして、体育館のステージが稽古場でした。その年の全県総体で優勝し、次の年には「部」に昇格しました。

剣道部の活躍が続いたことと、剣道を早くから授業に取り入れていたので、昭和49年には現在の場所に道場が完成しました。道場ができたことで精神統一につながったんでしょうか、女子団体で、昭和52年に東北大会優勝、全国大会3位という成績を残すことができました。

### 剣道がきつと道を示してくれる

これまで、苦しいときには「剣道の辛い稽古を思い出して「まだまだ」と頑張ってきた。いつでも剣道が、困難を乗り越えさせてくれました。毎日、稽古に励む皆さんにも、剣道がきつと道を示してくれることでしょう。道を信じて頑張ってください。

順位	団体名	個人名
S 43	大館南高校剣道同好会発足	全県総体女子団体・個人優勝
S 44	剣道部に昇格	全県総体女子団体・個人優勝
S 45	(団体3連覇)	全県総体女子団体・個人優勝
S 46	全県総体女子団体準優勝	全県総体女子団体準優勝
S 47	全県総体女子団体準優勝	全県総体女子団体準優勝
S 48	格技場完成	全県総体女子団体準優勝
S 49	格技場完成	全県総体女子団体準優勝
S 50	全県総体女子団体・個人優勝	全県総体女子団体・個人優勝
S 51	(団体3連覇)	全県総体女子団体準優勝
S 52	全県総体女子団体準優勝	全県総体女子団体準優勝
S 53	全県総体女子団体・個人優勝	全県総体女子団体・個人優勝
S 54	全県総体女子団体・個人優勝	全県総体女子団体・個人優勝
S 58	全県総体女子団体準優勝	全県総体女子団体準優勝
H 4	大館南高校開校	全県総体男子個人優勝
H 5	全日本女子剣道選手権個人出場	全日本女子剣道選手権個人出場
H 6	全県総体男子個人優勝	全県総体男子個人優勝
H 10	(全国総体・国体出場)	全県総体男子個人優勝
H 16	全県新人戦女子個人優勝	全県新人戦女子個人優勝
H 17	全県新人戦男子個人・女子個人優勝	全県新人戦男子個人・女子個人優勝
H 18	全県新人戦女子個人優勝	全県新人戦女子個人優勝

### 取材を終えて

## がんばれ！ 剣士たち



### 迷い無く打ち込む姿

練習を終えて面を外すと、彼らは少しだけ高校生らしい顔を見せてくれました。少年から青年に成長してゆく彼らは、悩んだり、戸惑ったりすることもありません。しかし、剣道に打ち込んでいく姿には「迷い」が感じられませんでした。

そんな彼らを見てみると、いろいろ迷ってばかりいるよりも、一心に打ち込み前に進むことで、後から見えてくるものがあるのかもしれないと感じます。インタビューの中でも、各自が将来の目標をしっかりと持っていることに驚きました。

### 社会を担う若い力

道場を訪ねたのが縁で、今年の大館神明社祭典には大豊講の一員として、何人かが参加してくれました。日頃の厳しい稽古のおかげか、礼儀正しく元気な働き手になってくれました。彼らにとっても、地域の大勢が関わりあう行事に参加できたことは、とても良い経験だったでしょう。今後、どんどん地域行事に参加して、盛り上げてもらいたいものです。

### 目標に向かって進む

彼らが剣道を選んだのは、経験がある、身体を鍛えるという

ことのほかに、「心」の鍛錬があるようです。それは武道であるが故に難しいことですが、成長期にある彼らには、進むべき道として信じられるものがあります。取材が終わる直前に行われた東北地区新人戦で、大館南高校剣道部は、男子の個人・団体ともに見事優勝を飾りました。我慢強く指導してきた三沢先生も手応えを感じている様子。まずは最初の関門を突破して、この広報が出る頃には、全県大会に出場しているはずです。「東北大会出場」を目標にしてきた彼らが、どこまで頑張ってくれるか楽しみです。

頑張れ、剣士たち！

